

岩手県自殺対策推進センター ニュースレター

No.75 2017.6.30

発行：岩手県精神保健福祉センター・岩手県自殺対策推進センター



このニュースレターは、県内に拡がりつつある自殺対策支援の輪を強化するため、地域の自殺対策のノウハウに関する情報を発信していきます。

ニュース 今年度もより一層の対策強化を

警察庁の自殺統計に基づく平成28年の自殺者数

平成29年5月11日に厚生労働省から発表された「警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等」によると、全国の平成28年の自殺者数は21,897人（確定値）で、

対前年比2,128人減（約8.9%減）となりました。対して、岩手県の平成28年の自殺者数は322人（確定値）で、前年対比9人（約2.9%）増加となっています。より一層、自殺予防対策の取組の強化が求められます。

	平成27年		平成28年		自殺者数対前年比	
	自殺者数 (人)	自殺死亡率 (%)	自殺者数 (人)	自殺死亡率 (%)	自殺者数 (人)	増減率 (%)
全国	24,025	18.74	21,897	17.10	△2,128	△8.9
岩手県	313	24.06	322	24.97	9	2.9

発表されたデータはこちらのページから参照できます。↓
厚生労働省 > ~ > 自殺対策
~ > 自殺の統計：地域における自殺の基礎資料
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000140901.html>

トピックス 岩手県自殺対策トップセミナーが開催されました

平成28年4月、自殺対策基本法の一部改正があり、都道府県・市町村は、それぞれ平成30年度までに自殺対策計画を策定することが義務化されました。岩手県では、平成27年3月に「岩手県自殺対策アクションプラン」（平成27年度～平成30年度）を策定、また、各保健医療圏域においても圏域版アクションプランを策定し、自殺対策を進めているところです。

こうした中で、平成29年5月29日、本県における自殺の状況や自殺対策及び東日本大震災の被災地における取組の理解を深めることを目的に、各市町村長、関係団体等を対象とした岩手県自殺対策トップセミナーが開催されました。

当日は、まず岩手県自殺対策推進協議会の大塚耕太郎会長より、「東日本大震災後の自殺対策の現状と課題」として、総合的で包括的な自殺対策の必要性について講演いただきました。地域における自殺対策推進のポイントとして、サーベイランス、ネットワーク、包括的対策、スキルアップについてお話がありました。

次に、NPO法人自殺対策支援センターライフリンクの清水康之代表からは、「誰も自殺に追い込まれることのない生き心地の良い岩手をめざして」として基調講演をいただきました。その中で、自殺対策は「地域づくり」の切り口であること、つまり自殺に対応できる地域の「ネットワーク」は、他のあらゆる問題にも対応できることについてお話がありました。また、こうしたネットワーク形成のうえで、「首長のリーダーシップ」が不可欠であることが確認されました。

また、「地域における自殺対策の取組」として、久慈

保健所の鈴木宏俊所長より、久慈地域における自殺対策の推進や、市町村での取組について紹介があり、包括的な支援ネットワークの在り方について講演いただきました。

そして、自殺総合対策推進センターからは、計画策定に係るポイントを説明いただきました。今後は、夏頃に自殺総合対策大綱の改定が行われ、また、厚生労働省から、「計画策定ガイドライン」が示される見通しです。これを受けて、各自治体で計画の策定・見直しを行っていくこととなります。

◆矢巾町がモデル市町村に選定されました

平成29年度地域自殺対策強化交付金に係るモデル市町村計画策定事業の公募、選定が行われ、当県から矢巾町がモデル市町村に選定されました。全国から14市区町村が選定されているもので、今後、矢巾町は先行的に計画策定を行っていくこととなります。

◆9月は岩手県自殺予防月間です

平成28年4月1日に施行された自殺対策基本法の一部を改正する法律は、国民一人ひとりの自殺対策の重要性に関する理解と関心を深めることを目的として、9/10～9/16を自殺予防週間と定めています。また、岩手県では9/1～9/30を「岩手県自殺防止月間」とし、各自治体や関係機関・団体が連携して、啓発事業や相談支援等により重点的に取り組むことを求めています。今年度についても、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

フィールドレポート 県内ボランティア・団体活動ネットワーク さん・SUNねっと

「さん・SUNねっと」は、県内18団体が加入するボランティア・団体活動ネットワークです。自殺防止に取り組む民間団体の活動促進を目的に、平成22年度に設立されました。「さん」は「佐藤さん」など、敬意と親しみを込めて呼びかけるときの「さん」。そして、「SUN」は文字通り、太陽のこと。一人ひとりを大切に、太陽のようなあたたかい活動を、という意味が込められています。

このネットワークの中で、交流会や研修会を開催し、民間団体同士の顔を合わせた意見交換・相互交流を行っています。各団体の取り組みやボランティアの成果を発表する場もあることで、活動継続のモチベーション向上にもつながっているようです。

◆第13回北東北自殺予防民間団体等交流会

日程：平成29年8月26日(土)～27日(日)
会場：プラザおでって(盛岡市中ノ橋通1-1-10)
主催：第13回北東北自殺予防民間団体等交流会
実行委員会

岩手・秋田・青森のボランティア団体の活動報告や意見交換の場として、平成17年から3県持ち回りで開催されています。平成29年度は岩手が開催県。「自殺を引き起こさない地域づくり、関係づくり」をテーマに、意見交換、交流を行います。現在、さん・SUNねっとが中心となって実行委員会を立ち上げ、企画を進めています。

表)さん・SUNねっと加盟18団体(平成29年6月現在)

地域	団体名
盛岡	盛岡ハートネット
	NPO法人岩手自殺防止センター
	NPO法人いわて生活者サポートセンター
	傾聴ボランティアやまびこ会
	自殺予防活動地域サポーター「みんなの話」 岩手町傾聴ボランティアおひさま 岩手弁護士会貧困問題対策委員会 岩手県司法書士会
中部	遠野地域傾聴ボランティアひなたぼっこ
気仙	気仙地域傾聴ボランティア「こもればの会」
	傾聴ボランティア「こころのもり」
釜石	釜石地域傾聴ボランティア「はなみずき」
	生きがい人生劇団「どっこいしょK」
	傾聴ボランティア大槌 ひまわり 山田町傾聴ボランティア えがお
宮古	宮古地域傾聴ボランティア・支え愛
久慈	NPO法人サロンたぐきり
	久慈地域傾聴ボランティアこころ



「H27被災県における支援の定着と支援者を支えるフォーラム in 盛岡」(主催：ユニバーサル財団、さん・SUNねっと)での交流会・展示の様子

インフォメーション 6月～8月の研修やプログラム等のご案内

一般・支援者向け 事前にお電話でお申込みください。

ひきこもり公開講座

日時：7月22日(土) ①公開講座 10:30～12:10 ②支援者研修会 13:15～15:20
会場：岩手県産業会館 7階ホール(盛岡市大通1-2-1)
対象：①はどなたでも参加可能。②は支援者のみ。
講師・助言者：筑波大学医学医療系 社会精神保健学 教授 斉藤 環 先生

支援者向け

平成29年度 グループ・集団精神療法基礎研修会

日時：8月23日(水) 10:30～16:00
会場：岩手県福祉総合相談センター 大会議室(盛岡市本町通3-19-1)
対象：当事者または家族グループの支援をしている方、またはこれからグループによる支援の実践を考えている方。
講師：北星学園大学 社会福祉学部 教授 田辺 等 先生

プログラムの詳細はホームページをご覧ください。
ホームページから申込書をダウンロードし、ご記入のうえ、FAXでお申し込みください。
<http://www.pref.iwate.jp/seishinhoken/annai/006959.html>

ご不明な点、質問等ございましたら、お電話でお問い合わせください。

お申込み・お問合わせ

岩手県精神保健福祉センター

☎ 019-629-9617

(土日、祝日、年末年始を除く
9時～16時30分)

FAX 019-629-9603